



# 紙ストローは、神ストロー？

近年、世界的に問題となっている海洋汚染問題に取り組みやすいということもあり、さまざまな都市や企業でプラスチックストローから紙ストローへ移行しようという動きがあります。紙ストローはどのような点で優れているのでしょうか。



## ● プラスチックストロー廃止の高まり

世界では年間約 800 万トンものプラスチックごみが海に流れ込んでいると推計されており、これは東京ドーム 18.4 杯分、体重 50kg の人間だと 16 万人分に相当します\*。また、近年ウミガメの鼻にプラスチックストローが誤って突き刺さっている衝撃的な写真が世に出回ったことにより、世界のプラスチックストロー廃止への意識が高まりました。 \*参照：[NHK 2020.7.1](#)

## ● 紙ストローの利点と実際に使ってみた感想

### <利点>

燃えるごみとして処分しやすくなったこと、仮に環境中に出ても紙ストローは土に還る生分解性を持つことから環境への負荷が軽減されます。

また、他の代替ストローと比べると安価です。

さらに、柄を自由に変えることができるので、デザイン性が高く、見た目にも配慮されています。

### <課題>

プラスチックストローと比較すると作成するのにコストが高く、再使用もできません。

また、使用後 20~30 分程度でふやける、子どもが噛みちぎって誤飲するなどの恐れがあります。

### <実際に使ってみました！>

紙特有の感触でしたが口触りもよく、すぐに慣れることができました。

使用する前に心配していた耐水性ですが、想像よりもふやけず問題ありませんでした。

みなさんもぜひ一度試してみてください。



## ● さまざまな素材の代替ストロー

紙ストローがきっかけで、そのほかにも様々な代替ストローが近年現れてきました。例えば、ストローとしても使えるクッキーや、麦で作られた麦ストロー、ステンレス製のストロー、竹で作られたストローなど多岐にわたります。それぞれにその良さ、欠点があるので試してみるのも楽しいかもしれません。

### あしがき

紙ストローを実際に使ってみて、ストローとしての役目を果たし、環境にも配慮していることを確認しました。これはまさしく「神ストロー」と呼べるのではないのでしょうか。

様々な代替ストローについて調べていく中で、プラスチックごみが問題視されている今、私たちにとって身近なものから変えていくことこそが最も大切だと感じました。

環境 ISO 学生委員会 熊倉優輝 小嶋悠太 鈴木陽茉莉 渡邊景亮